

## 社協第3次地域福祉推進計画策定に向けたアンケート結果報告

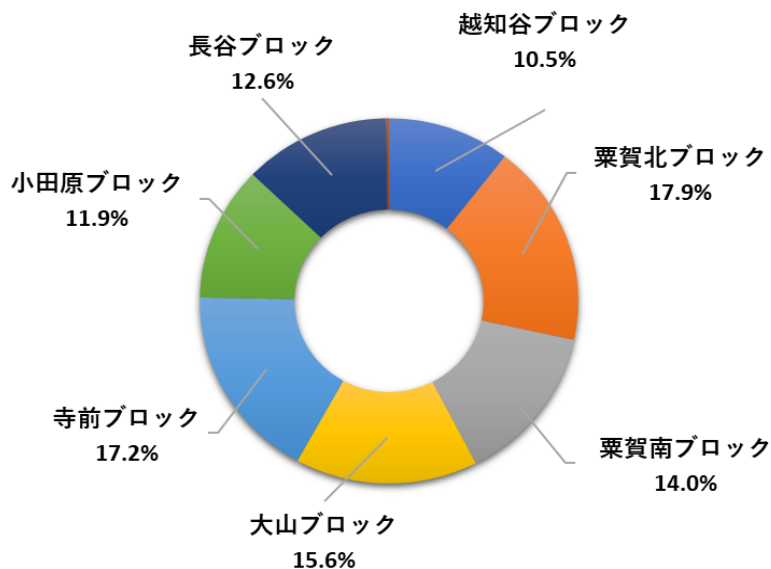
1. 調査目的  
住民の福祉観や地域との関わりなどの実態を把握し課題を抽出するとともに、社協や地域福祉に関する意見、提言を聞き、推進計画策定に反映することを目的とする。
2. 調査対象  
次の団体及び個人に調査を依頼する。

(1) 老人クラブ	68名
(2) 民生委員児童委員	38名
(3) 区長会	40名
(4) 子ども会	27名
(5) 身体障がい者福祉会	15名
(6) 手をつなぐ育成会	12名
(7) ボランティア	91名
(8) 子育て学習センター利用者	46名
(9) 社協介護サービス利用者	216名
合計	553名
3. 調査方法  
(1)～(7) 郵送による配布、回収  
(8) 子育て学習センターの協力により利用者に配布、郵送による回収  
(9) 社協事業参加者、介護サービス利用者へ配布、郵送による回収
4. 調査期間  
令和2年9月
5. 回収結果

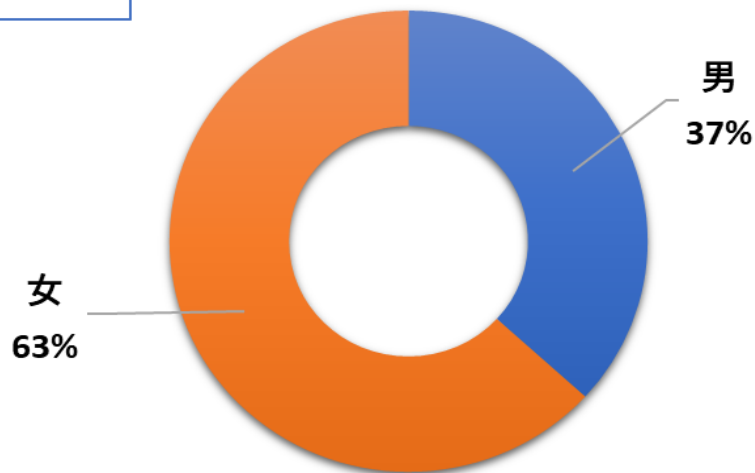
配布数	553
回収数	429 (うち無効票数 0)
有効票数	429
有効回収率	77.58%

\*\*\*\*\*

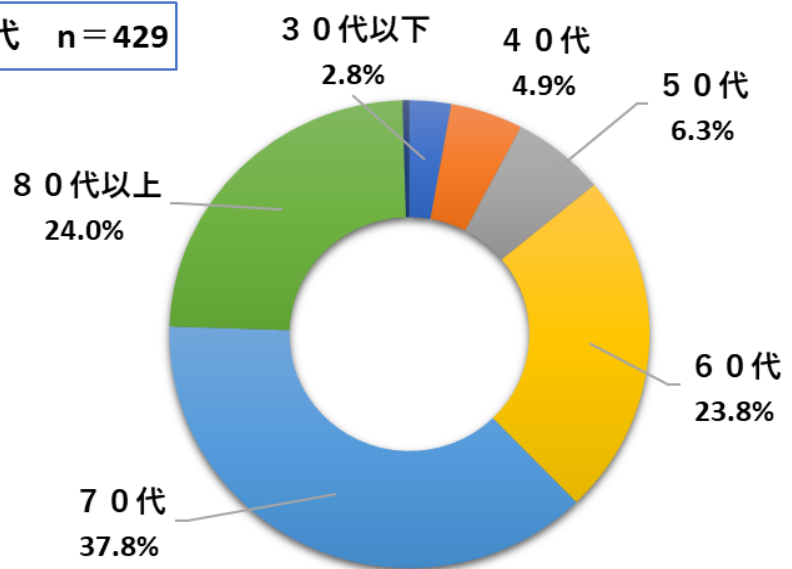
### お住まいの地域 n=429



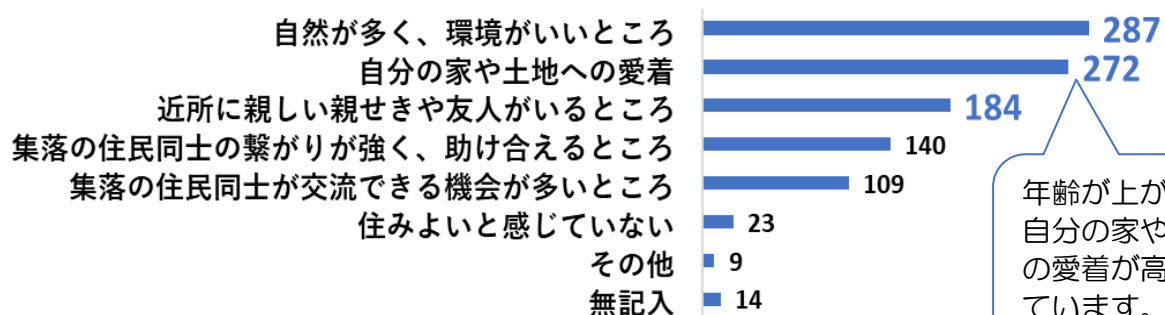
性別 n = 429



年代 n = 429



お住まいの地域で住みよいと感じる部分は？ n = 429

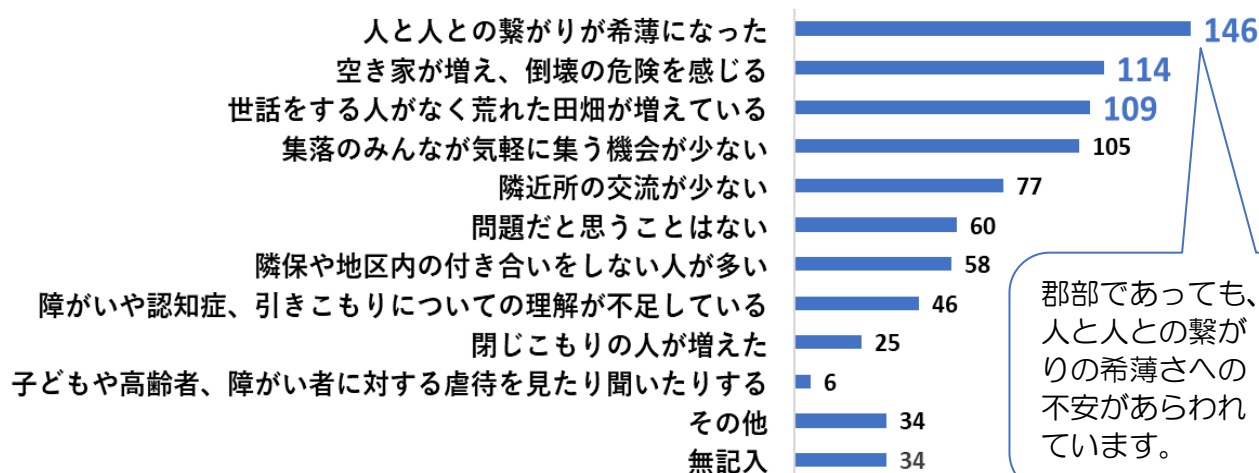


年齢が上がるほど、自分の家や土地への愛着が高くなっています。

#### <その他の意見>

病院やスーパー等が近くにある、子どもへの配慮がある等の意見が多かったです。また、災害のないところという意見もありました。

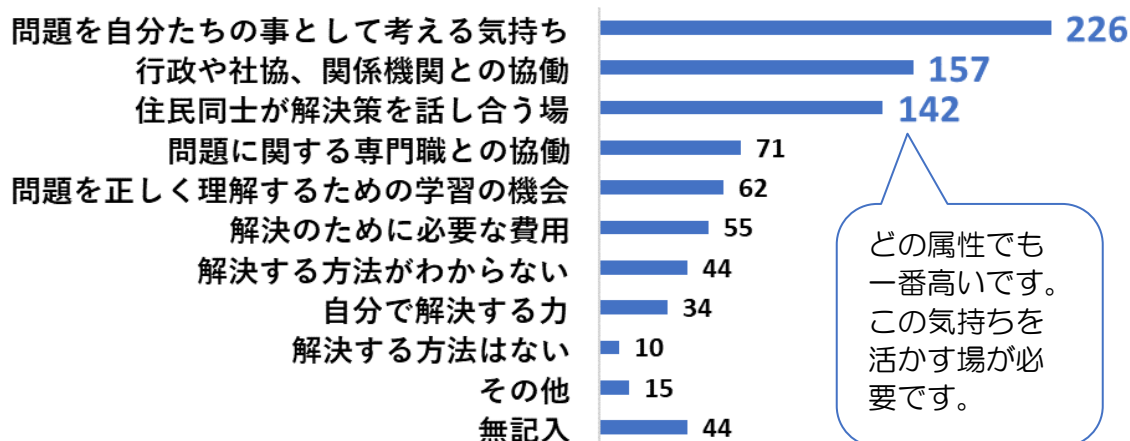
## お住まいの地域で問題だと思うことは？ n=429



### <その他の意見>

人口減少と高齢化による先への不安、地域の繋がりの希薄化に対する意見が多かったです。

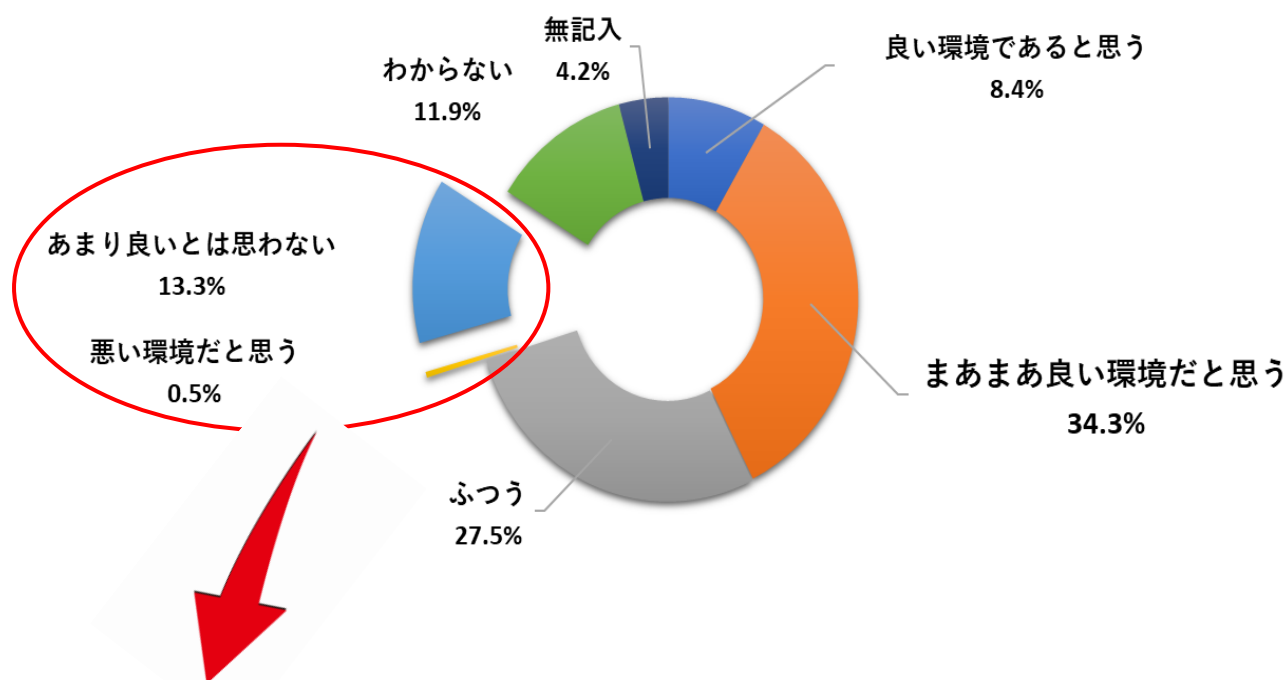
## 地域の問題を解決するために必要なものは？ n=429



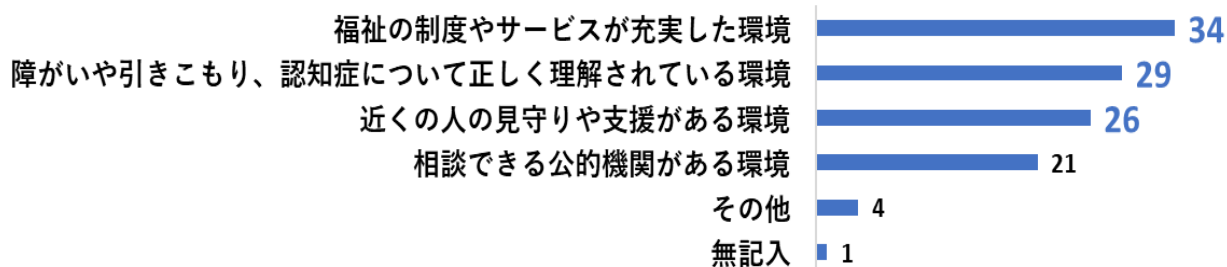
### <その他の意見>

リーダーの育成、介護予防、人口を増やすための施策、地域の歴史や良い所を子どもたちに伝える等の意見がありました。

神河町は、障がいを持つ人や引きこもりの人、認知症の人やその家族にとって住みよい環境だと思いますか？ n=429



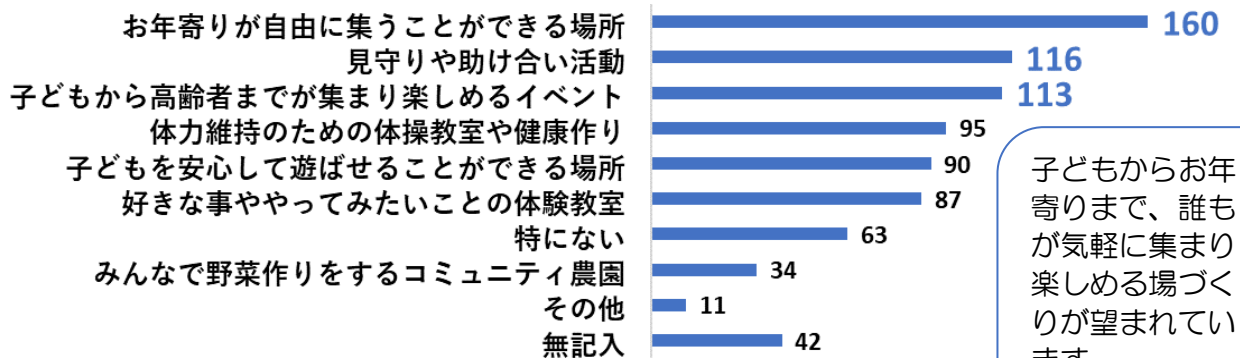
どんな環境であれば、障がいを持つ人や引きこもりの人、認知症の人やその家族が暮らしやすくなると思いますか？ n=59



#### <その他の意見>

共助のための情報がある、高齢者のための福祉施設を増やしてほしいという意見がありました。

## 地域にあればうれしい、参加したいと思うことは？ n=429



子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に集まり楽しめる場づくりが望まれています。

### <その他の意見>

気軽に集まれる拠点や介護予防のための器具、福祉タクシーという意見がありました。

## 10年後の神河町がどんなふうになっていたら良いと思いますか？

少しずつ希薄になっている社会だと感じる。自分の事、他人の事と隔たりを感じる。ますます人口が減少していくので、高齢者にとっても障がいのある人にとっても、誰にとっても相談のしやすく、隣近所、顔の見える社会であってほしい。一人ひとりの意識がとても大切だと思うが…

若い方が増えている町に。

区の壁を取り除いた文化・体育活動が盛んになれば良い（少子化・高齢化対応として）。

運転免許を返却し自由に行動ができなくなった時に利用できる交通機関や、自由に集まることができる場所が近くにあることが望ましい。

繋がりがあり、楽しみの町。

人口減少、特に若い人が減るのは日本の田舎全てに起きること、それは変えられない。時代の流れだから。それにあえて逆らうのではなく、今を大切にすること。今生活している人々が何の気兼ねもなく暮らせること（精神の自由を得られる社会…少し大げさですが）。そのためには陰になり日向になり応援する気持ちを個人個人ができる範囲で持ち、そのバックアップとして公の組織の力を借りながら、生活できる場所であってほしい。

長く働く場所があり、神河町内をもっと高齢者の方々が自分で出かけることができるようになると良いと思います。予約制のタクシー又はマイクロバス（町の援助あり）等を安く利用できるとか、買い物サービスや病院通いサービスがあると良いのではないのでしょうか。家族が少なくなったり、一人暮らしになっても安心して過ごせるのでは？

高齢者、障がい者の陰口を言わない各集落になってほしい。特に高齢者に多い。

価値観の共有と自己発信力を高める。

区民が住みやすい集落がほしい。

集落では子どもが減り、高齢者ばかりになっている。又、空き家も増えていると思う。こんな時だから集落に活気が出てくるにはどうすれば良いか。今から集落、行政と一緒に考えていることが望まれる。

集落の人口増加。賃貸住居入所者、購入住宅であっても等集落の一員として行動ができること。各集落で完全な見守り等が出来る状態になっていること。差別をしないこと。

若者の定住（結婚して地元に残る）。

10年後は高齢者がもっとたくさん増えていると思います。認知症や寝たきりの方も多く、家族の方の負担も大変なことになるので、地域の見守りや福祉のサービスが充実し、本人にとっても家族にとっても楽しい介護ができるようになれば良いかなと思います。（願いを込めて）

高齢者生活しやすいサービスが充実している地域になれば良いと思います。

近所の人どうし、みんな知り合い。

限界集落になり、空き家が増え、子どもも少なくなる。魅力ある集落にするには、一つの産業、自然環境を急ぐ必要がある。
若者が増えることは考えられないので、高齢者が集まる場所、又イベント等を行い楽しめる環境ができればよいと思う。
若者が増え、高齢化率も下がり、限界集落を意識しないで良い町になれば、若者による助けが生まれる。
共助や、人と人との繋がりが出来る環境作りと、近隣住民間の情報の共有化（うわさや無責任な干渉、特に陰口をたたかない）が必要と思われる。昔の様な「遠くの親戚より近くの他人」の風土の復活活動が具体化すれば楽しくなる。
コロナコロナで状況が大変な中、集落で私も今体操教室の様子を見ながら続けていますが、ずっと続いてほしい。ふれあい喫茶もずっと続いてほしい。年をとっても居場所がたくさんあり、イキイキとした人々で溢れて欲しい。
なんでも話し合い助け合いできる関係を！自分だったらどうすると意見を出し合えるような神河町であってほしいです。
ますます高齢者のみ2人又はひとり暮らしをする人が増えてくると思うので、そんな人ばかりが同じ場所で食事をしたり助け合えるシェアハウスみたいな場所があればいいのでは…？
自然豊かな集落が、過疎化が進んでいるかもよって、田畑付きの空き家に移住者が来てもらえて村おこしの事業が出来れば。
若者が多く、又子供が毎年増えるような町になればと期待している。
高齢者の集いの場ができる施設。 高齢者の入所できる施設の増設。 障がい者の働ける事業所の充実。
隣保が家族、親戚のような関係環境が生み育てればよい。
若い人が働く場が、もっと近くにたくさん有ればいいのと思う。
みんなが楽しく過ごせる町であって欲しい。
若い人が少ない、そして働く場所がないので、都会からも入居できるよう魅力ある地区になってほしいです。
今住んでいる集落の不便がよくなるようにしていただきたい。
・ 高齢者の入所施設は多いと思いますが、利用しやすくあってほしい。（基準にこだわらずに）気軽に集える場が望ましい。 ・ 障がい者（児）施設、子育て支援が充実していて、いつでも預けられる施設があること。 ・ 施設の職員以外にボランティアが積極的に参加（出入り）出来る。
自家用自動車に乗れない高齢者になっても、買い物や通院等困ることのない町に。
福祉やサービスが充実していて欲しい。住民同士が交流できる場所の提供。
高齢者や障がい者が自立して生活できる町になってほしい。
・ 自然豊かな環境の中での生活が維持できること。 ・ 老若が互いに尊重し合える構成、共同生活体系の充実。 ・ 動物被害対策の実現化で、農作物を中心にした無農薬自然の生かされた生活様式が望ましい。
若い人が多くなる様、仕事場を作る。
今のままで良い。発展しすぎないで欲しい。働ける会社があると嬉しいです。山や川を利用して（自然を壊さない程度）アスレチックやハイキング、釣りやカヌーとかのレジャー等で収入があれば、そのお金でゴミ拾いや整備をしてキレイな神河町にしたい。
総ての住民がどこに住んでいても、安心して暮らせる社会。
生活していく上で、困っている事を素直に相談できるようになっていればいいなあと思います。
今でも限界集落の感じなのに、10年後・・・ 災害時が心配!! にげる所がない!! 安全な所で、みんなでくらすたらと思う。人間関係がムズかしいけど…
介護が必要な人が安心して暮らせる町。
・ 空き家が増え、荒れ地（田・畑）が増加する。それゆえ、若者の定住、Uターン、都会からの田舎暮らし人口の増加があればよい。 ・ 一人暮らしが増え、介護人の不足。 ・ 集落の戸数減をくい止めたい。魅力あるわがまちづくりが魅力である。
70代、80代でも、元気な人は出来るだけボランティア活動をしている時代であって欲しいと思います。集落でも「気がついたら介護認定受けている人が減った？」そんなささやきが聞こえる時代であってほしい。
高齢者の方も障がい者の方も自立できて、外・表へ出て、元気に行き交えるよう！
子供達が残ってくれていたらうれしい。

少人数でも集まれる場所を多く作る。男性同志の集まる所が無い（自分のやりたい事を見つける）。
高齢者ばかりの限界集落になっていない事。閉園・校になったやまびこ学園、越知谷小学校を有効活用して、現状維持が出来ている事。
子どもが安心して過ごせる環境。そしてその子ども達が「神河で過ごしたい」と思えるように…
神河町そのものがなくなっていたら良い。
高齢者、障がい者近くの人、公的機関見守り支援が少ないと思う。
高齢者が一人暮らしになっても、安心して暮らせる施設が町内に完備していること。
高齢者の多くなる神河町です。歳をとっても働き、集いの場（皆で内職的なことが出来る）があればいいと思います。→認知症予防にも!!
高齢者が自由に行動できること。買い物・病院にできるだけ自身で行けること。
集落の人口減少が考えられるし、高齢者だけの集落になるおそれも… 高齢者も安心して暮らせる集落であればよいと考えます。
子どもがもう少し多い町。山奥の方が廃村寸前になっていない。
・ 予約制バス・タクシー（デマンド）運営を希望する。 ・ 人口減少による隣保の合併が必要となる。 ・ 針葉樹の山が紅葉樹の山となり美しい里山となる。 ・ 笑顔があふれるふる里
病院、買物、生活（家事、娯楽）現在は何も不自由を感じていないが… 10年もすると老人が増え、活気のない村になるはず。ミニデーのスタッフも老人です。若い人が入らないため！ 行政で、現在もいろいろ考えてもらっているのですが…
現在のこのままの情勢では、人口減、高齢者比率の上昇は、間違いなく想定されると考えられます。理想では、若者が定着できる働き場所が多く存在することで、他町への人口流出を防ぎ、活気ある町になることが理想ですが、夢物語になりそうです。
人口減少は致し方ない問題である。老々介護がもうそこにある現状の中、自助、扶助、公助をうまく連携させる。高齢になってもそれぞれ自立している生活が送れる町。
当地区は若者がいない子どもがいないのが残念です。まず子どもの大きな声が聞ければいいと思うばかりです。
・ 高齢者等が利用できる施設の充実 ・ 集落を統廃合する ・ 公共交通機関の充実
小学校や幼稚園の中に高齢者施設があり、例えば学校の畑と一緒に作業したり、掃除と一緒にしたり等、ふれあえる学びあえる所になっていたらいいと思います。
高齢者・障がい者に密接な取り組みでなく、少しキョリをおいて、しかししっかり理解・協力するような姿で良いと思います。
高齢者が多く、人材する人物が不足すると思う。
昔の様に、田舎らしさがもどったらいいと思う。
今のままでよい。
自然が多い事。弱い立場の人を理解する人が多くなること。行政が住民一人ひとりに目がとどく政治をすること。
誰でも声かけ手助け出来るようになれば安心して暮らせる。
子どもが少ない。
働く場所や企業があれば人が集まってくる。
社会的弱者と言われる人達も、これまでの様な生活が出来る環境。
神河町内で医療病院があればよいと思う。
高齢者・障がい者に対する世間の目が違う。高齢者・障がい者にも同じように接する地域の人々の目が同じであれば、もっとやさしい地域になっていくのでは…
今、各集落でミニデーがされていますが、昔とちがって今は年齢が若くなっていて、高齢者にはとくに来てもらいたいのですが、なかなかです。神河町は病院には近いし、住みよい所なので、高齢者にとって（障がい者にも）良い所（体験・体操など）が出来る所があれば良いと思う。そのためには、一人ひとりが他人事と思わず、いずれ自分達も高齢者になるのだから、そういう風な所があれば楽しいと思う。
人口が増えていけばいいと思う。
理想は、若い人が増えて欲しい。
10年後、現状を保っていればよし。
若い人達が安定して働ける職場があり、安心して暮らしていけるようになってほしいと思う。



予約なし、いつでも頼める町営の介護タクシーがあれば嬉しい。
少子高齢化が進み、老人だけの家庭も増える。声かけ、見守りとか大事だと思うので、隣保の中で相談していきたい。
家族が少ない生活が心配です。親子が一緒に生活むずかしいですが…
子どもも高齢者も住みやすい楽しい地域。子どもが少ないので、上（かみ）と下（しも）で分かれて遊んでいる（仲が良い）から、真ん中でつどえたらいいのになと思う。
殆どが高齢者だけの集落にあると思う。部落の希望者が一緒に生活できる高齢者施設があったらと希望します。
安心して老後を過ごすことが出来れば良い。
みんなが仲良く、明るくすごせたらいい。
できれば町内の作業所などに通えて、交流（地域の方と）できればと思う。（体操や何かを作るなど、高齢者と障がい者の交流があるのもいいのかと…）
現在の高齢者の方は、ディサービス等満足され使用されていると思いますが、10年後、人数も増え、今のようなサービスが受けられるか心配致します。楽しく集う場所をたくさん作ってほしいと思います。
全ての人にとってやさしい町であれば良いと思う。
学校の閉校に伴う跡地利用（施設、保養所、サークル活動、買物、バザー、ミニマーケット）、対話と交流の場づくり
笑顔で話せる世間。優しさを持って対話できる世間。必ずあいさつ位は出来る世間。
姫路市や周辺の市町村も含めて広域をカバーする重度訪問介護の制度が整って、それを利用して障がいのある息子が自宅で暮らしていけるようになっている。
高齢者が多くなっていると思うので、元気（健康）で楽しく過ごせるところであってほしい。
高齢者にとっては人との出会い、たわいない話をして笑いお茶の時間が有って…が一番の楽しみと思います。難しいことをすると嫌がられます。集うことが出来る場所や送迎をどうするのが問題です。場所と送迎サービスが充実していると良いな…。
自分の年齢を考えると10年先は見えない!! 1年1年を大切に過ごしていきたいと願うのみ。子どもは帰ってこないと思う。夫婦2人でいつまで元気でいられるか？
高齢化が進んでいくのは確実なので、お互いに助け合い、住みやすい地域になってほしい。
皆仲良く、明るく、親しくつきあえる町。
子どもが少なく、高齢者がどんどん増えていくと思われる。高齢者の定義を年齢のみで決めるのは如何なものかと思う。老年になっても判断力、説得力のある人もあるし、その反対の人もある。ケースバイケースで個人を見極め、知的・身体的能力を判断する必要がある。
もっともっと子どものにぎやかな声が聞こえてきて、活気ある町になっていたら良いなあと思います。
若い人達は、結婚後、仕事や生活の利便性から町外に出て行ってしまいが、町内にとどまってほしい。人口減少に歯止めがかかる。奥地の集落に空き家が増え、集落が消滅しないように。
自分の面倒を見てくれるところが増えると良いと思う。親亡き後の生活出来る処が近くに出来ればと思う。グループホームのような所、親亡き後の障がい者を世話してくれるところを望みます。
人が増えず、高齢化がすすみ、何一つ自分達で出来ないのでは…と思う。より一層自分勝手な人、自分さえ良ければいいと思う人が増え、町内での人口の増減が地域によって著しく表れるように思います。経済がなりたって行くのかしら。
人が少なくなって高齢化が心配。
みんなが住み良い町であつたらと思う。
みんなが安心して暮らせる町。
人口が増えること。子どもの声がひびくこと。好きなことができる機会、場所があること。
自然が壊されず、町民達が仲良く助け合い暮らしていける町に。
いまのままだと高齢者ばかりの区になりかねません。若い人が住みやすい神河町に、区にと、まずは挨拶、思いやりの心を…若い人が神河町に来てくれる事。
10年後には、おそらく車の免許も返納してしまい、行動範囲が狭くなっていると思われる。体力も落ちているでしょう。あらゆる町の事業を各地区内で済ませられるように（例）税金申告、町ぐるみ検診、各種選挙の投票等々…行政諸々の事を足を運ぶのではなく、出前をしていただきたいです。そして若い人達が住み続けられる町に、その為には仕事と子育てへの支援をお願いします。
現状維持。
社会的弱者にやさしい社会（町）になってほしい。



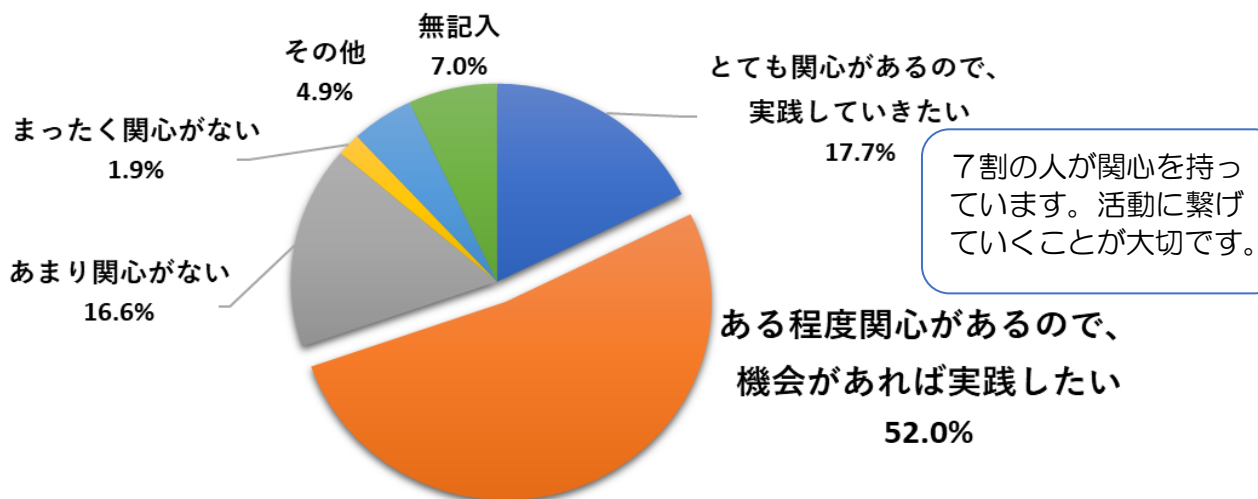
ボランティア活動する人が次々と出来て、お互いに助けあって行けたらいいと思う。コロナによりイベントが中止になり、そのままなくなってしまいそうな気がするので、復活できるように、リーダー的な人材がいてほしい。
徳の島の住民が長生きしているように、この町も健康で長生きできるような町になってほしいと思っています。
ひとつの家族のようであれば…理想ですが。
高齢者が自由に生活出来る場所（施設）がたくさん出来れば良いなあと思います。
播但道の無料化。（近くに大型スーパーや様々な店舗、病院や労働先がない分、町から通うにしても交通機関の利便性が低い。電車も1時間に1～2本しかない。）
気さくに人の家へ声かけられるような気風のある土地柄をつくりたい。個人の秘密はおかさないという考えが強くなりすぎて、近所付き合いがない。お互いをカクシ合う。これは誤りだ。
神河町がより住みやすくなっていたらいい…。
自然と人が集まってくる緑豊かな素敵な場所があちらこちらにあって、綺麗な道路や街並みがあって、住んでいるだけでわくわくするような町になったら嬉しいです。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業への取り組みが活発である。</li> <li>・地域に溶け込んでくれる若者夫婦の移住。</li> <li>・田舎であっても、その地域の特徴を生かし、農業で生活が出来る神河町であって欲しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設の拡大（希望通りの入所可能に）</li> <li>・企業の増加（若者の働き場所の増加）</li> </ul>
私自身、今は運転も出来て好きな場所に行けますが、運転が出来なくなった時を考えると不安があります。例えば買い物、宅配もありますが、昔あった移動店舗の復活等、高齢者は自分の目で見て買いたいと思っている。病院に通院はふれあいタクシー等。
どこの家でも親・子・孫と三世代が生活していくのがいいが、昔はそんな家ばかりでしたが、親はいつまでも元気でなるべく子に世話にならぬように、自然に囲まれた所で自由に歩いて生活したい。高齢者世帯だったけど子が一緒に生活してくれるので、不安はひとつなくなった。
年をとっても楽しく生活できる場所と友達が共にいる神河町
ひとり暮らしの高齢者の不安をなくして、長生きしてもらえる制度や施設の充実。他地域からも神河町で老後暮らしたいと思ってもらえる神河町であってほしい。
10年後は自分が高齢者としていろんな所で不便になっているのではと心配します。町内で、いろんな面で高齢者が生活しやすい環境やサービスを考えていただいているので、さらに地域でのかかわりの場が増え、相談しやすい公的機関が充実していくことを願っています。
若者がもっと増えてほしい。
人口減少が進む中において、若者世代が住みやすく子ども達が安心して暮らせる町
今よりさらに人口が減っていると思うので、本当の意味で皆で助け合って問題を解決できる神河町であってほしいと思う。
高齢者にとって今以上に支え合い助け合える地域になっていてほしい。基本は、最寄や隣保、そして集落へと内容に応じて広げていけ、それぞれのつながりがしっかりしている町になっていたらいいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者をサポートしてくれる体制</li> <li>・空き家を利用して、グループホーム活動のできる村</li> </ul>
現実には超高齢化、過疎化の状況だと思うが… 高齢者が「生きがい」をもってイキイキと楽しく、自分の役割を果たせるような生き方ができる神河町が理想です。そのために健康寿命を伸ばし暮らせることが、若い方たちの将来のため、希望につながると思います。
障がい者の働く場所が増えたらいい。
農業生産者の後継者がいない。営農（町全体）に任せる事は出来ないのか？このままでは村が無くなる。
誰もが安心して支え合い助け合って生活できる町
スマートシティーすべてがコンパクトで便利。個々の支援も大切だが、すべての人に魅力的である街段々と高齢になって来るので、集会所をもっと利用出来ることがあればいいと思います。
私の区では老人会員が100人以上で、現在子ども会員が20人ほどかな？中には若い人がありません。又、結婚されていない方が多いので、各隣保の集いも年をとった方が多く、各行事が出来ない時があります。私達が10年先にはどうなっているかわかりませんが、これからの若い人に頑張って住み良い所にしてほしいと思います。

高齢者の独居率はますます高くなっていると思います。そういう人達が共に生活出来る村の施設が、利便性の良い（駅、マーケット、役場に近い）寺前駅近くにあると良いかも…と、人と話すことができます。
色々な福祉サービスを受けながら、出来るだけ自宅で生涯を終えられる様な環境であって欲しいです。
子どもが増えればよい。若者が住み続けることが出来るような、就労できる企業を誘致してほしい。リモートワークが出来るような企業も増えていけば良いと思う。
行政に、先進的に取り組む意欲がない。
10年もすれば空き家が増えると思う。街から若者家族が移り住んでほしい。高齢者が若者たちに交流そして助け合い合う町になれば…いいなあ。
認知症になったら、障がい者になったら、「～たら」ではなく、認知症になっても、障がいをもっても、「～ても」 安心して暮らせる神河町であってほしい。
高齢者が生活しやすい（いろんなサービスを簡単に受けられるなど）町になるといい。
病院、スーパーなど、行き来しやすい様になってほしいです。
今以上に人口が大きくなってやさしい町になっていたらいいと思います。
高齢者にとって住みよいサービスのある町。
・若者、子ども人口の増加 ・過疎化、限界集落にならない対策が必要。
・自分が生活する地域が、人権が守られ、周りから変に束縛されない社会。 ・高齢者や障がい者を持っている家族が介護等で自分の生活を束縛されない社会。
若い人たちが住みたい、住みやすい町。
私の住む集落を中心に考えてみます。若者の数の減少が目につきます（大学等外へ出ます。そのまま都会住まい）。そのまま都会での生活が多くなっています（仕事の関係で）。村の中に1か所、老人の住める場所がほしいですね（10年後には）。病院には急病人のために出張の出来る医者が居てほしいですね。
一人ひとりが元気でないと他の人のお世話がとてもできないのでは？余力も多くなれば大きな力となるのでは。そして学校がなくなっていく今、老人ホームへとさまがわりとなる事を願います。
町内に企業誘致を促し若者の町外移住を防ぎ、又コロナ禍を境に東京（都会）一極集中が見直され、Uターン等の現象が起これば、自然豊かで災害の少ない神河町が見直される時期が到来することを期待する。
誰もが安心して生活でき、住み続けたいと思える町になっていたら良いと思います。
・高齢化等に限界集落化の回避。 ・集落機能の維持と住民生活の継続。
皆協力をしあう事。
更に高齢化社会になっていると思うので、気軽にみんなが集まれる憩いの場所が増えると良いと思います。
困った時に、どのような方法で、どこに行けば親切に力になって頂けるのか、気軽に行ける所や人材が出来ていればいいなあと思っている。
現状維持が出来ていればいいのですが、だんだん支える家族が身近に居なくなるのでは… 今の高齢者は何とか介護してもらえても、次の世代は心配です。
する事がおそすぎる。何事も大きな事を先にしてしまい、過疎化になつての事ばかり。もっと先をよく見てほしい。
コロナ禍を受けて、“新しい生活様式”という変化の中で、まちづくりをリード、推進していく実践形態として、住民の自助、共助は勿論であるが、行政関係者は“住民と一緒に汗をかく”というデモしか感じない（失礼ながら口先だけで主体性を感じない）。マンパワーの発揮を“新しい生活様式”の中でウェイトをかけていく戦略ないか？
神崎病院が最近しっかりしてきたと思うので、これはいいことだと思います。むずかしい事はわからないが、みんなが元気で力をつけていれば、生きていく力もわいてくるし…。若者達が自由に発言したり行動ができる町になっていってほしいかな…。
皆さんそれぞれに幸福感（楽しみ・生きがい）があり、笑顔で暮らせていると嬉しいです。
集落は後継者がいなくなり空家が増えています。その上山間部では、田畑をサル・鹿・クマの出没で被害を受け続けています。良い対策をお願いします。
人口が増えたらいい。
グループホーム等、自立し暮らせる場所がふえればいいです。

・高れい者が増えていくので、買物がこまると思う（移動もふくむ）。 ・若い人がたくさん住む町になれば、なおいいかなと思う。
安心・安全で、住人が住みよい神河町が目標。
10年後には高齢者が今以上多くなり、専門職の必要が多く、人数を多くしてほしい。
・若い人が地元で働けるように、又、移住者が増え活々とした町にするために企業の誘致を考える。 ・介護体制が整い、安心して介護を受けられる町。車に乗れなくなった人や移動が難しい高齢者、障がい者の為に交通サービスや買い物支援の充実等を願っています。
各区の老人クラブ加入者が少なくなっている事に対して心配する。何もしないと宣言している。
・人口構成にかたよりが少なく、バランスの取れたものに。 ・お互いが助け合える集落に。 ・維持管理の負担がなるべく少ない（軽い）ものに。
若い世代が住みたいと思う環境。働く場所があると都会へは出ていかない。人口が増えてほしい。
障がい者の施設ができていて（神崎支庁舎内に）素晴らしいと思っています。高齢者が気軽にくつろげる集える施設があれば要望します。
高齢者が増えると思う。そうした中では裕福な生活は望めない。貧しい中でも、精神的に豊かで充実した生活ができるよう、各自が生きがいを見つけ、生活できるようになれば良いと思う。
若者も働ける場所があり、定着でき、高齢者も障がい者も安心して暮らせる町。
限界集落の所が多くなって来るので、神河町に大きな団地が出来れば、高齢者が買物、病院に近い場所に住める。
毎日がわいわい楽しくすごせる事。
障がい者、又その家族にとって負担の少ない町（心、体、金銭面）。
高齢者が自宅で生活できないとなると、無条件で入所できる施設を希望します。
各地域に老々介護コミュニティが必要。特に独居老人が孤独死しない環境づくり。宿泊、食事、コミュニティを共にのイメージ。

### 地域での見守りや支え合いに関心を持っていますか？

n = 429

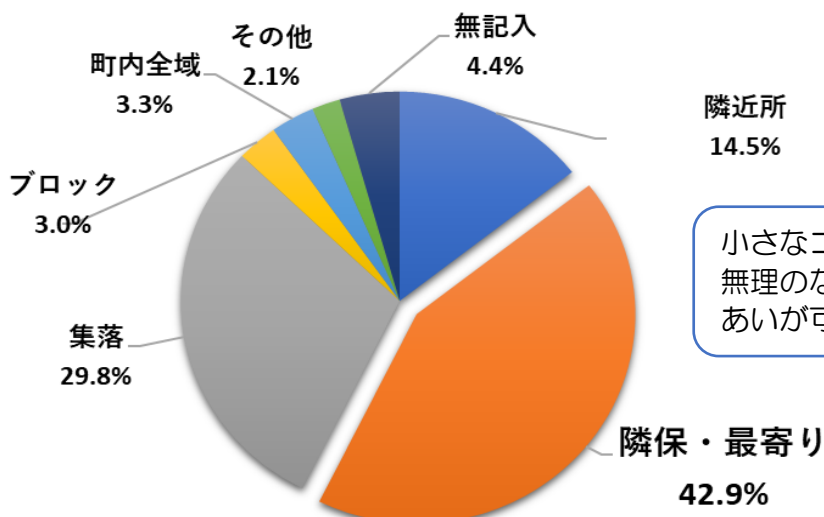


#### <その他の意見>

声かけや食事会をしているという意見が多かったです。関心が無いわけではないが体力的、年齢的に活動はできないという意見もありました。

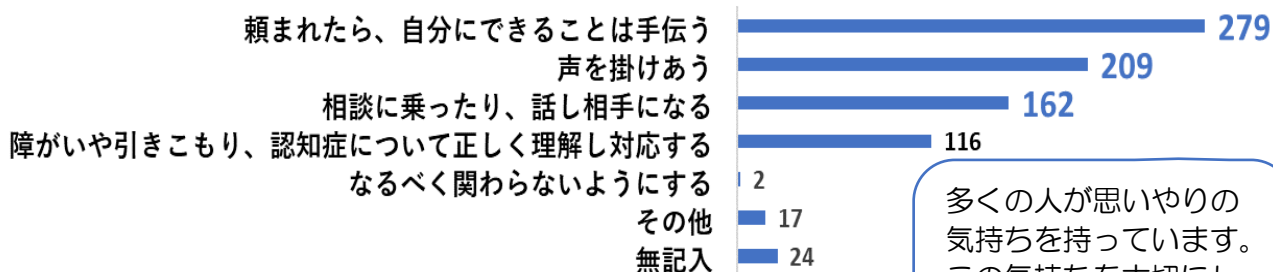
見守りや支え合いを行う範囲はどれが適当だと思いますか？

n = 429



小さなコミュニティでは、無理のない自然な見守りあいが可能です。

障がいを持つ人や引きこもりの人、認知症やその家族が近所におられたら、あなたはどのようにお付き合いされますか？ n = 429

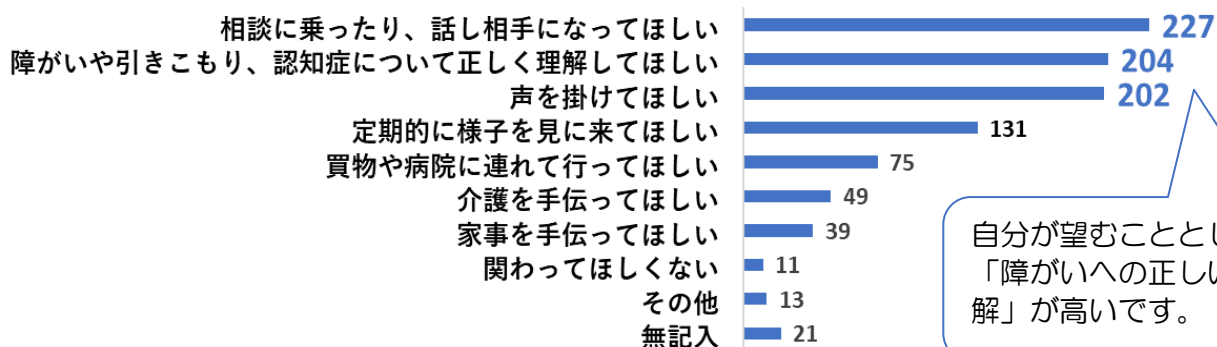


多くの人が思いやりの気持ちを持っています。この気持ちを大切にし、支えあいの地域づくりを進めます。

<その他の意見>

相手がどのように思っているかわからないという意見がありました。

あなたやあなたの家族が障がいを持ったり、ひきこもりや認知症になった場合、近隣に何を望みますか？ n = 429

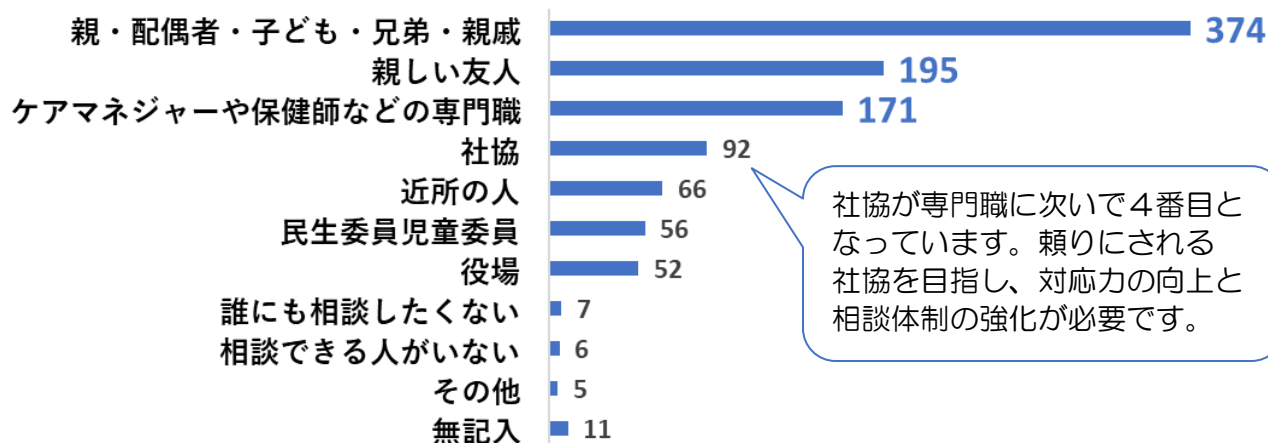


自分が望むこととしては「障がいへの正しい理解」が高いです。

<その他の意見>

興味本位ではなく、自然体で関わってほしい、気になるときは声をかけてほしいという意見がありました。

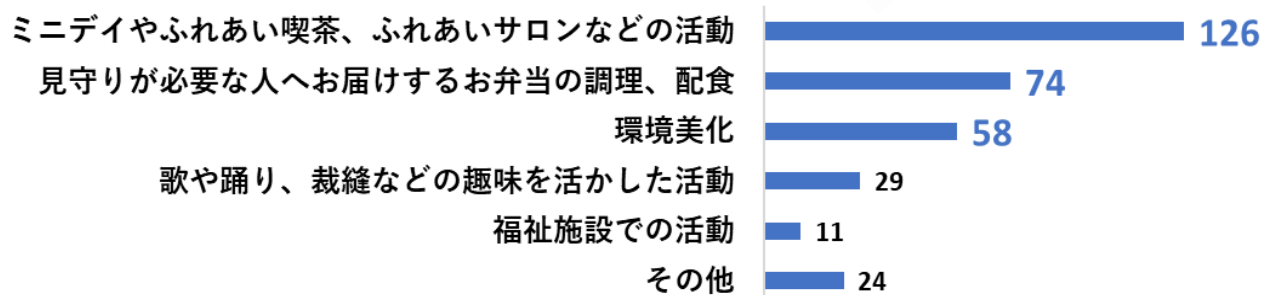
あなた自身に困り事や心配ごとがある時、誰に相談したいですか？ n=429



ボランティア活動をしていますか？ n=429



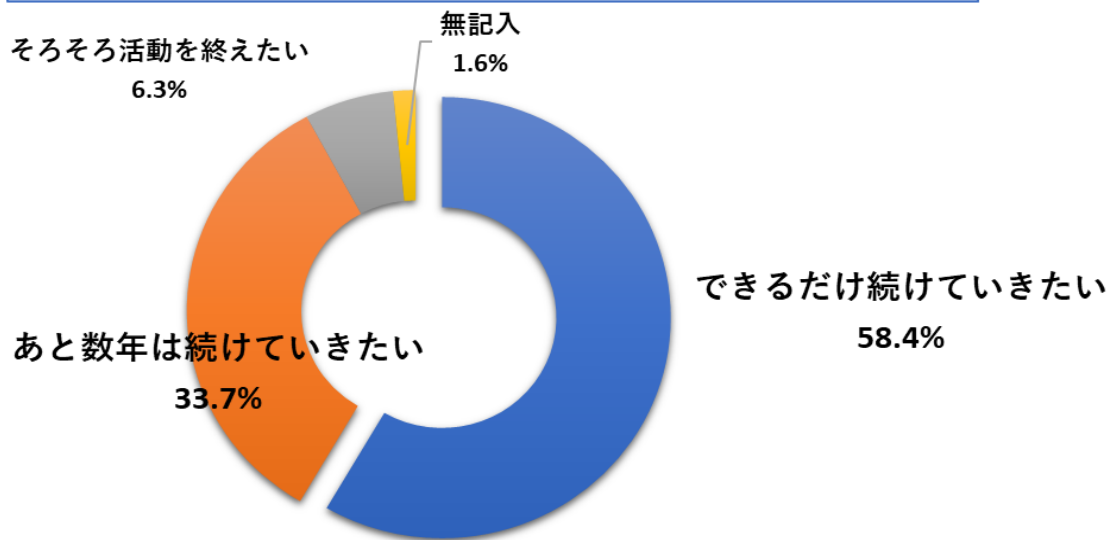
それはどんな活動ですか？ n=190



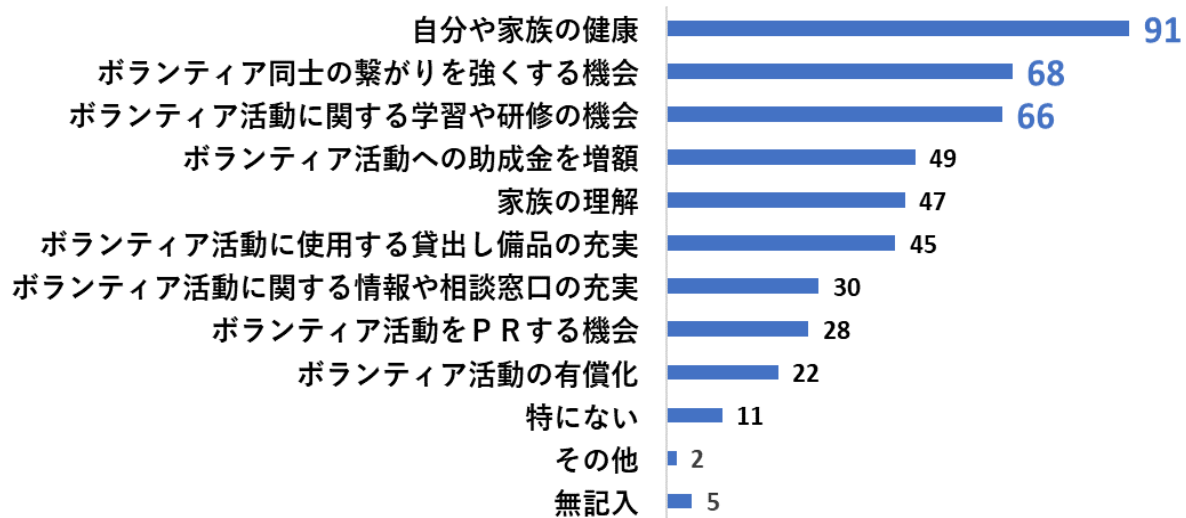
<その他の意見>

お話し相手ボランティア、読み聞かせ、観光、子どもの登下校の見守り等々・・・

その活動を今後どれくらい続けていきたいですか？ n = 190



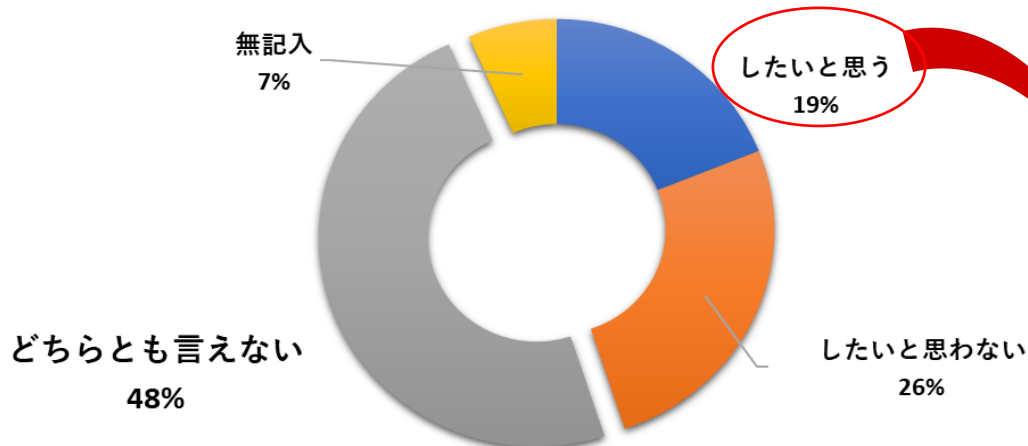
活動続けるために、どんなことがあればいいですか？ n = 190



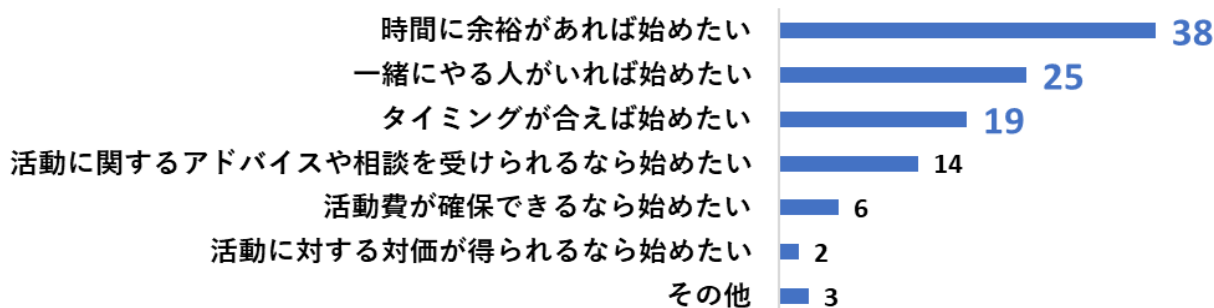
<その他の意見>

活動の参加者を増やす努力

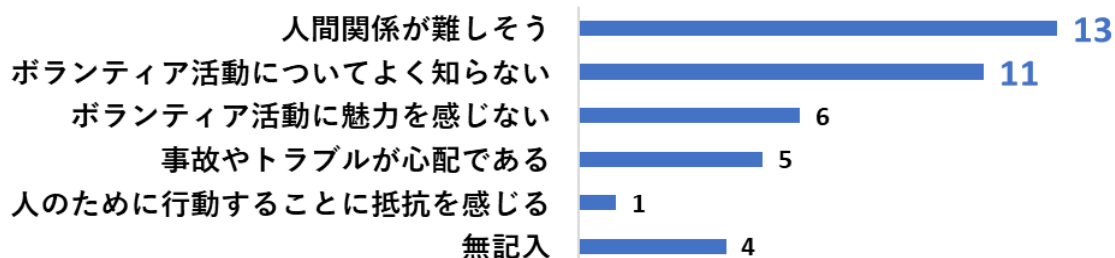
ボランティア活動をしていないを選ばれた方にお尋ねします。  
 今後、ボランティア活動をしたいと思いますか？ n = 227



どんなことがあれば、ボランティア活動を始めようと思いますか？ n = 43



今後、ボランティア活動をしたくないと思われないを選ばれた方にお尋ねします。  
 その理由は？ n=59



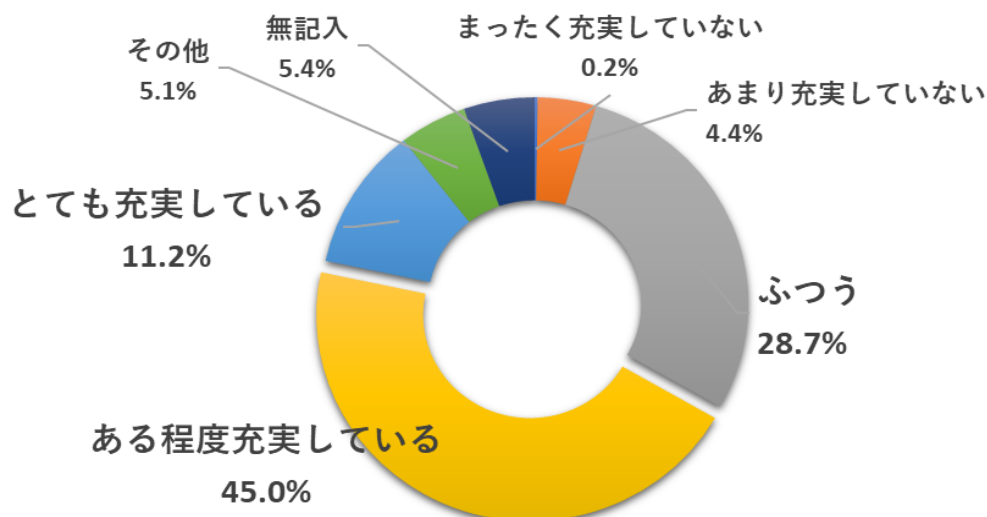
<その他の意見>

仕事などでいそがしい、年齢的に無透かしいという意見が多かったです。

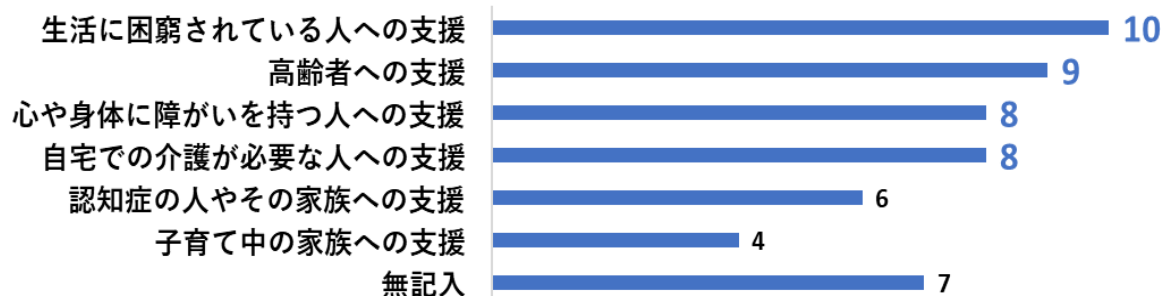


現在の福祉サービスについてどのように思いますか？

n = 429



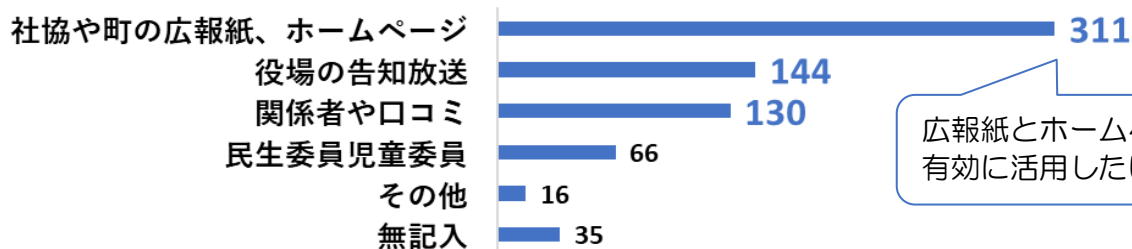
まったく充実していない、あまり充実していないを選ばれた方にお尋ねします。  
それはどの支援ですか？ n = 20



< 充実していないと思われることを具体的にご記入ください。 >

障がいを持つ人が安心して利用できるサービスや引きこもりの方への支援が不足しているという意見がありました。

福祉サービスや各種研修会の情報を何から得ていますか？ n = 429

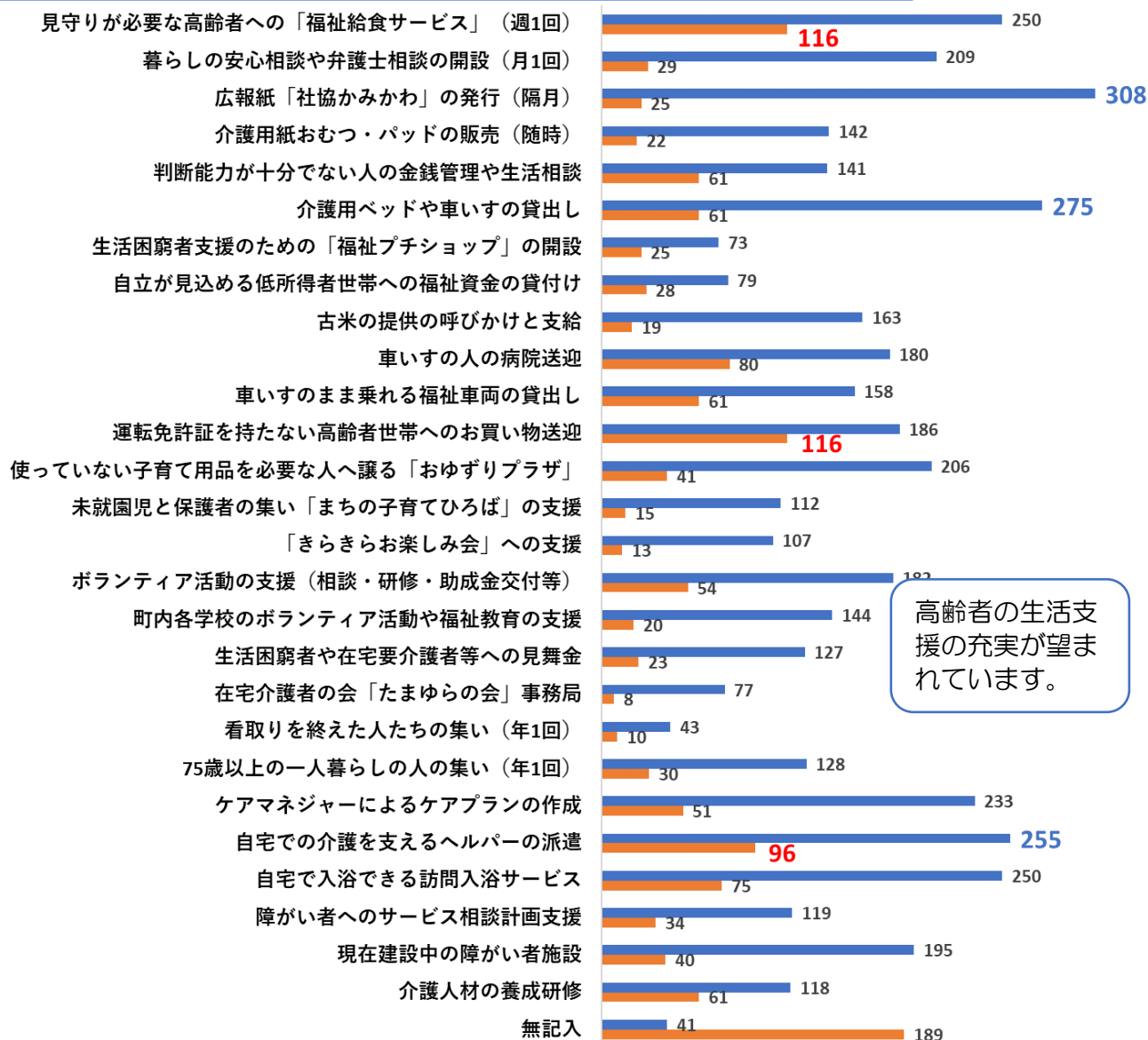


広報紙とホームページを  
有効に活用したい。

< その他の意見 >  
ケアマネジャー

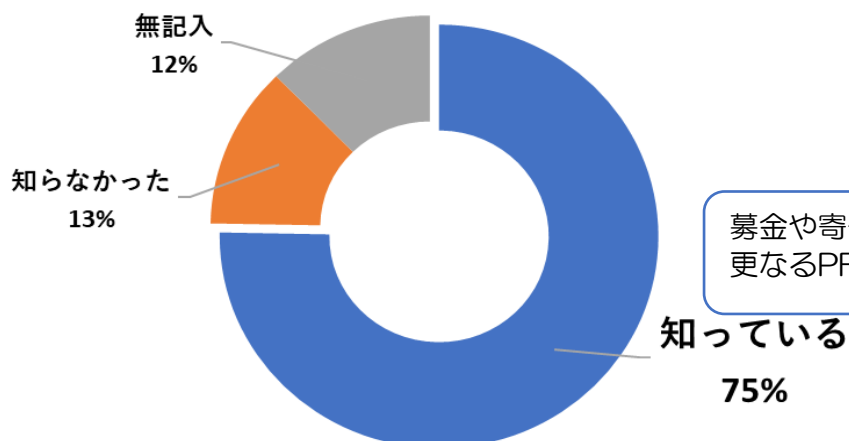
社協が展開している事業でご存じのもの（青）、今後ますます拡充させるもの（赤）

n=429



高齢者の生活支援の充実が望まれています。

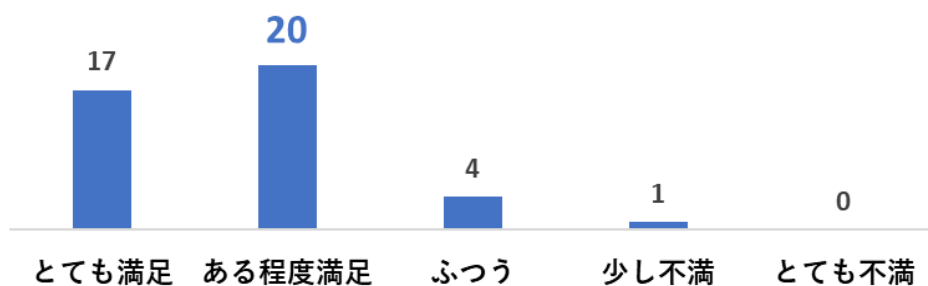
社協が町民の皆様から頂く会費や募金、寄付金を財源に事業を展開していることをご存じですか？ n=429



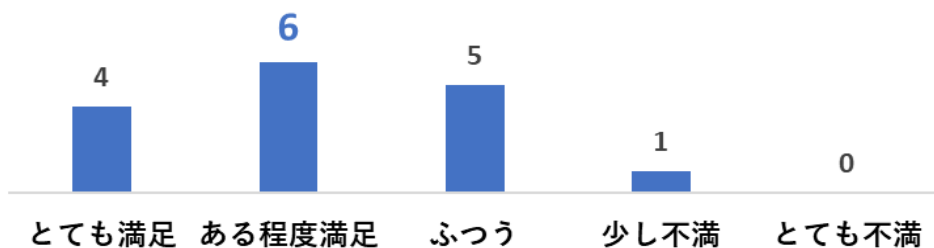
募金や寄付金の使途の更なるPRが必要です。

社協事業を利用された方に満足度をお伺いしました。

見守りが必要な高齢者への「福祉給食サービス」 n=42



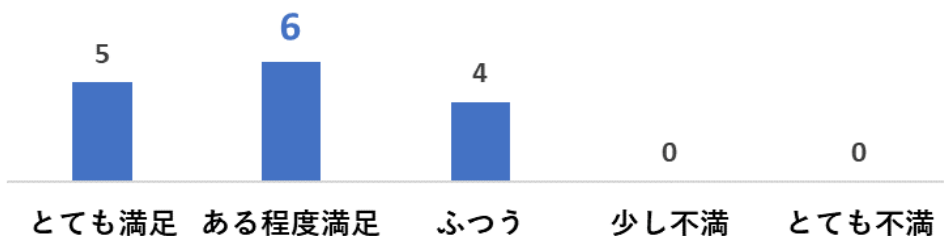
暮らしの安心相談や弁護士相談の開設 n=16



介護用紙おむつ・パッドの販売 n=19



判断能力が十分でない人の金銭管理など n=15



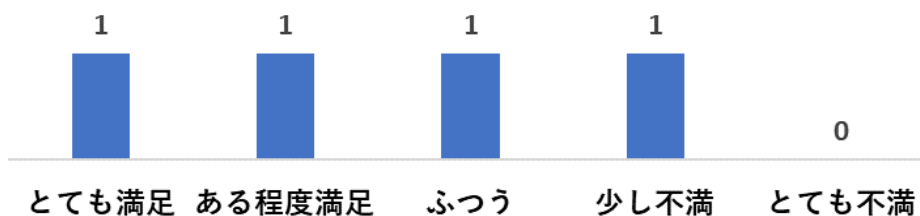
介護用ベッドや車いすの貸出し n=57



生活困窮者支援のための  
「福祉プチショップ」の開設 n=4



自立が見込める低所得者世帯への福祉資金の貸付け n=4



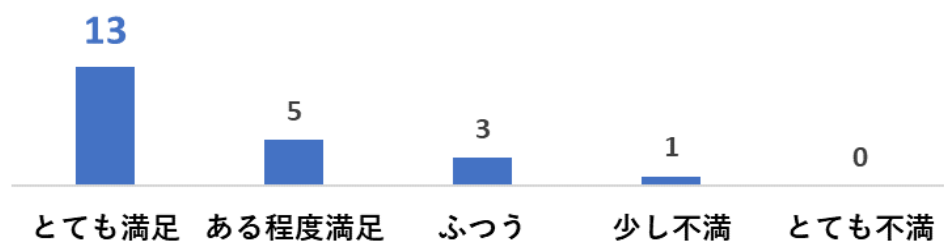
古米の提供の呼びかけと支給 n=9



車いすの人の病院送迎 n=12



車いすのまま乗れる福祉車両の貸出し n=22



運転免許証を持たない高齢者世帯へのお買い物送迎

n=13



子育て用品を必要な人へ譲る「おゆずりプラザ」

n=19



未就園児と保護者の集い「まちの子育てひろば」の支援

n=14



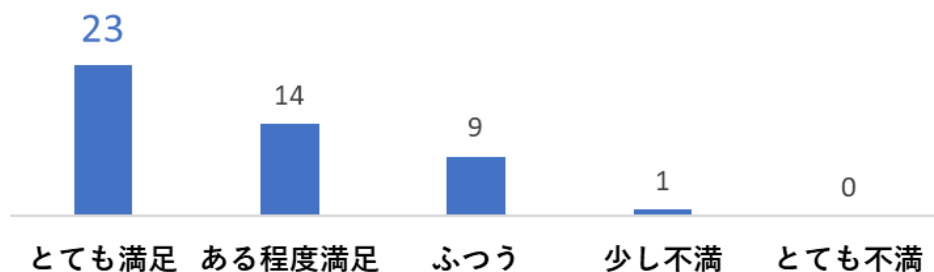
「きらきらお楽しみ会」への支援

n=17

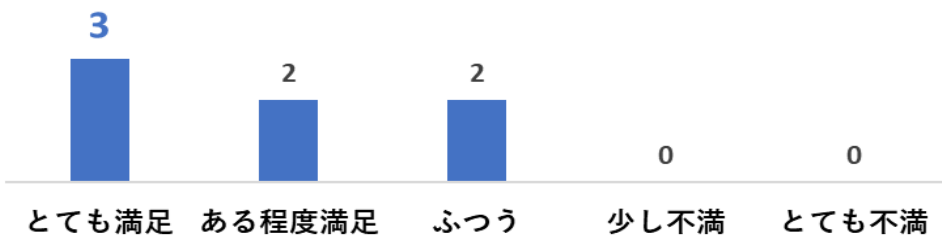


ボランティア活動の支援

n=47



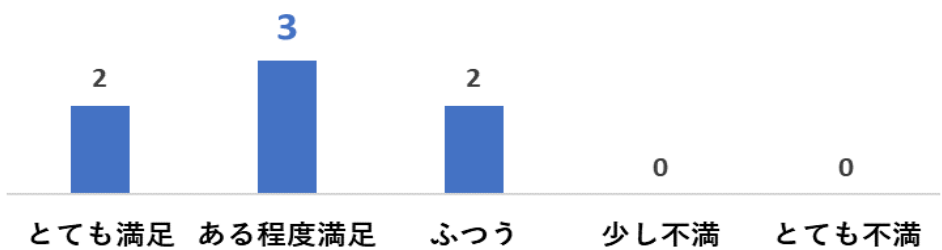
町内各学校のボランティア活動や福祉教育の支援 n=7



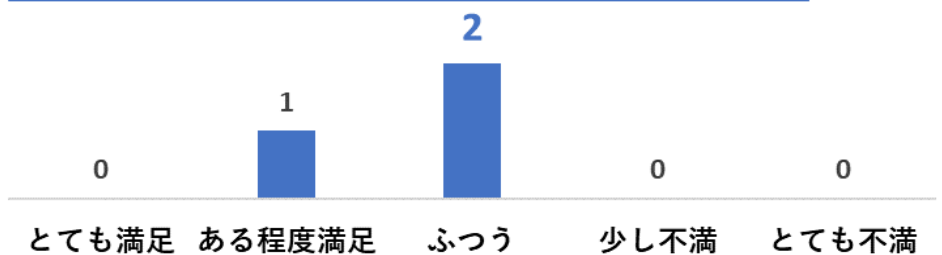
生活困窮者や在宅要介護者等への見舞金 n=8



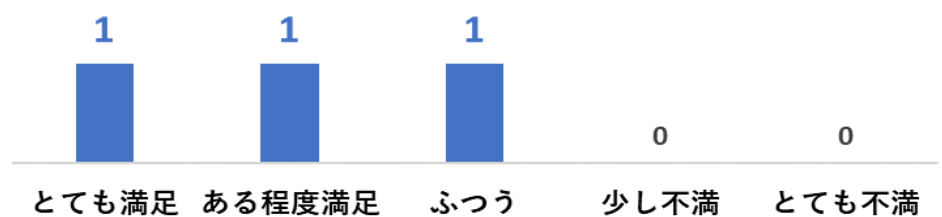
在宅介護者の会「たまゆらの会」事務局 n=7



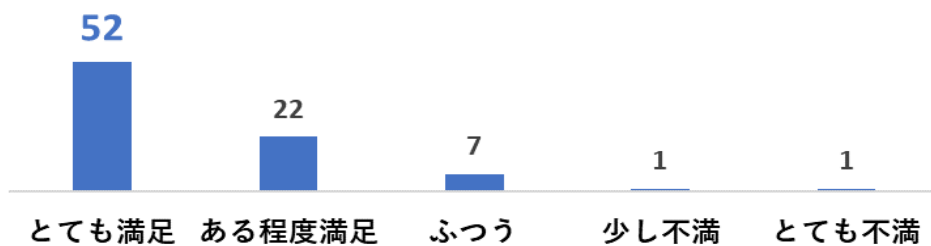
看取りを終えた人たちの集い（年1回） n=3



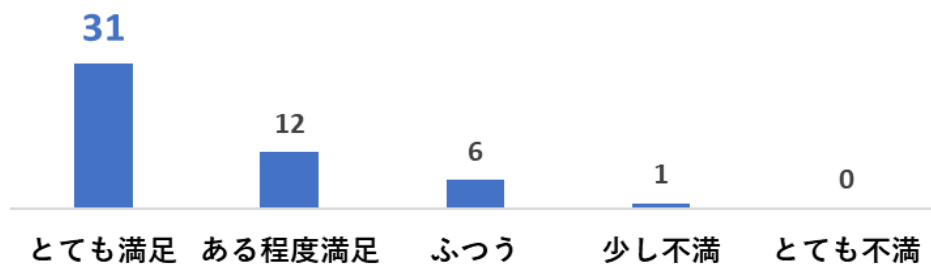
75歳以上の一人暮らしの人の集い（年1回） n=3



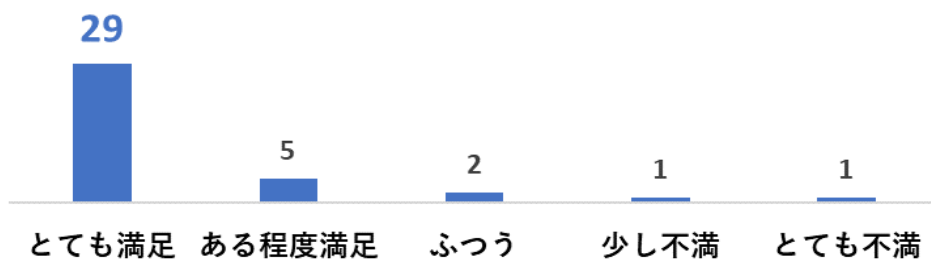
ケアマネジャーによるケアプランの作成 n=83



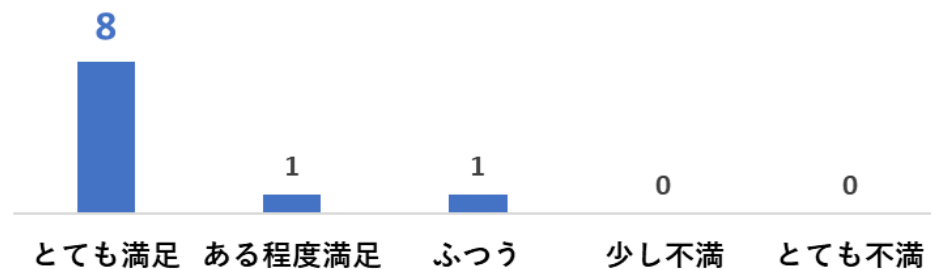
自宅での介護を支えるヘルパーの派遣 n=50



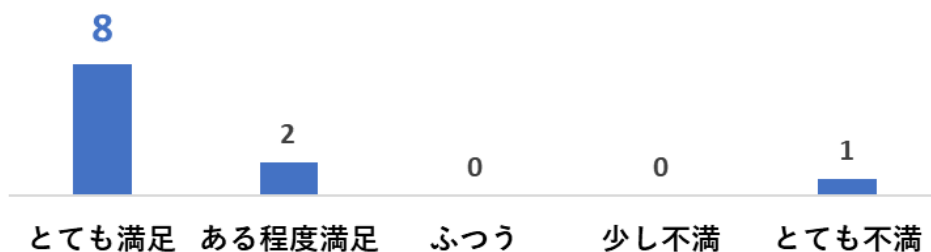
自宅で入浴できる訪問入浴サービス n=38



障がい者へのサービス相談計画支援 n=10

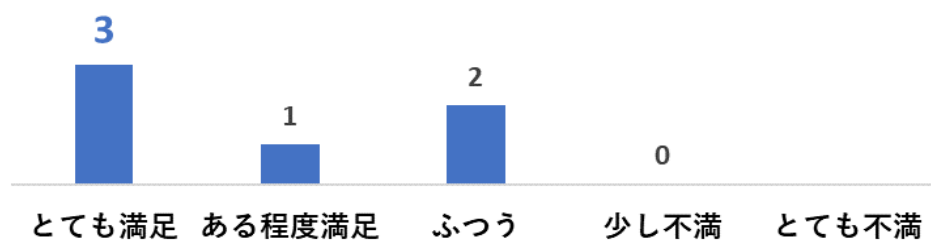


現在建設中の障がい者施設 n=11

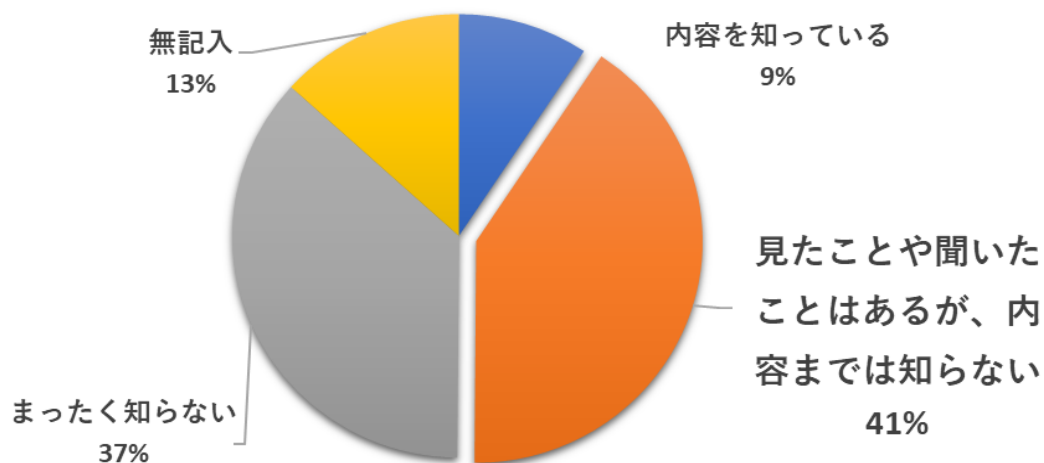




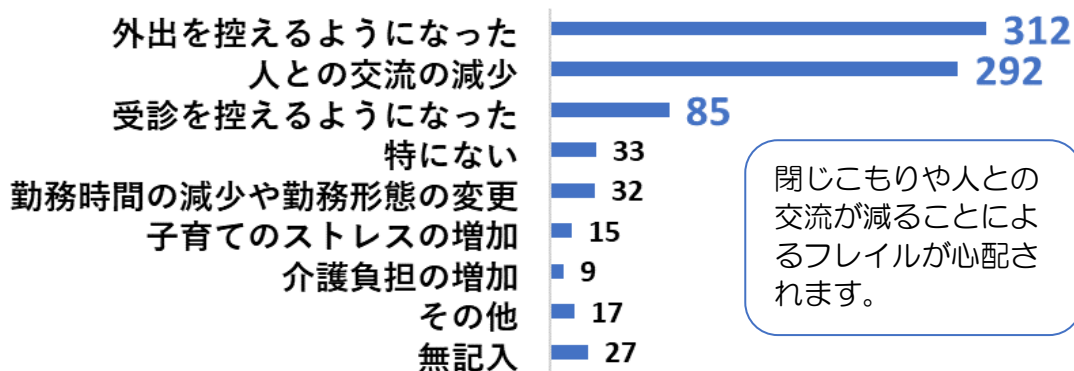
### 介護人材の養成研修 n=6



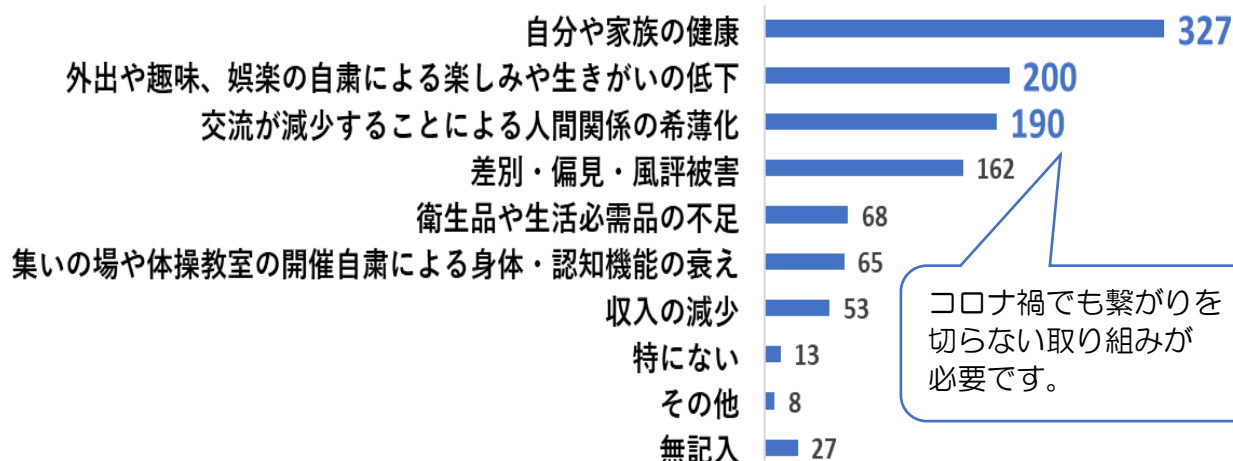
### 社協第2次地域福祉推進計画をご存じですか？ n=429



### コロナ禍の影響は？ n=429

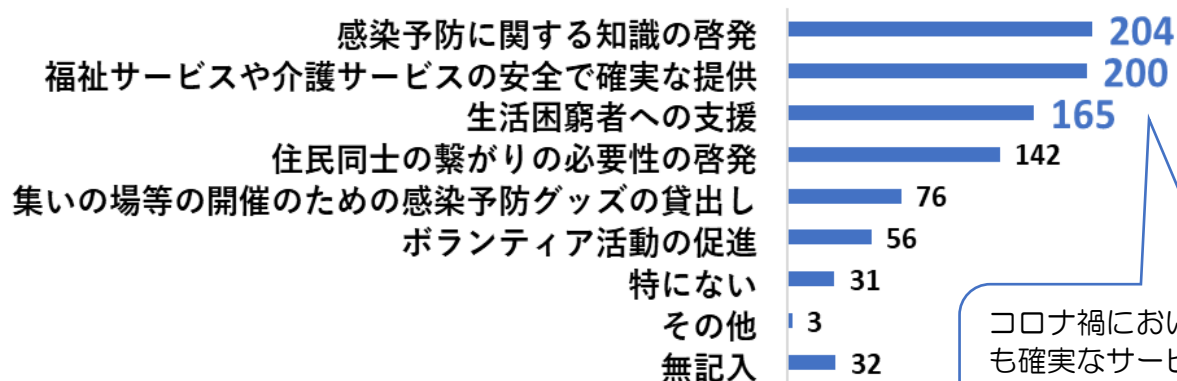


## コロナウィルス感染拡大によって不安に思う事は？ n=429



コロナ禍でも繋がりを切らない取り組みが必要です。

## コロナ禍における社協活動で必要なものは？ n=429



コロナ禍においても確実なサービス提供が求められて

最後に社会福祉協議会に対してのご意見や期待すること等を率直にお書きください。

問28で、社協がされている事業がたくさんあるのがよくわかりました。今から先に介護や福祉の件でお世話になることがあると思います。ますます住民の身近で良き相談機関でありますように願っております。

充実、向上させる事

これからも試行錯誤しながら活動されていることと思います。幅の広い仕事なので、とても神経を使われると思いますが、あまり振り回されすぎないように、広い視野を持っていただけたらなあと思います。

今後、老々介護が増加してくると思います。これらの対応はできるのでしょうか。施設が少なすぎると思います。最終的には悲惨なことになりかねないと思います。施設の入所待ちが多すぎる。お願いに行ったら現在100人待ちと言われると。どうなっているのかと考えてしまいます。

スタッフ確保が難しいと思いますので、これ以上事業拡大しない方がよいのではないのでしょうか。多種多様なサービス提供ありがとうございます。

三世同居→核家族→夫婦二人暮らしと家族の形態が変わる中で、地域の支え合いがますます必要になり、その中で社協の役割が今まで以上に重要になっていくと思います。どの世代も安心して楽しく生活できる社会を作るために、社協活動の充実を期待しています。

社協は幅広い事業をされているのだと改めて知りました。お助けマンみたいな存在ですね。知らないところでお世話になっていました。社協の方こそ、ボランティアスピリットの持ち主ですね。

今回コロナでボランティアの集まりは控えさせてもらっていますが、時に散歩で声をかけ合ったりしています。会えない時は家に立ち寄り、元気な様子を見たりしています。みんな集まりを楽しみにされています。いつまで控えたらいいのか、不安げに返答します。こんな近況です。

社会福祉協議会が展開している事業の説明冊子 利用対象者、利用申込方法、利用料等、今後利用する可能性のある人への予備知識としての資料提供 事業改善のためにも、多くの人に内容に対して意見をもらうことは良い事
<b>募金の有効活用</b> 1. 本当に困っている方々に対する支援強化 2. 社協活動の必要性（住民同士の繋がりの必要性）に対する啓発活動を充実し、町民の連帯感を高める。 3. 活動がパフォーマンスに終わらせないチェック機能を作る。
コロナ禍の中、皆さん活動しにくいと思いますが、こんな時だからこそ人との繋がりが大切。いろいろな安心安全な方法で町民の為に頑張っていたきたいです。
アンケートにしては設問が多すぎる。福祉協議会のアピールの内容だらけの感あり。
行政では、会議、協議をされ素晴らしい支援のプラン計画、ネットワークの構築などの支援の体制を充実されています。このようなネットワークから発信がない時、すべての高齢者が自立し安心して楽しく生活していると理解されて、行政では支援をおこなわないのでしょうか。一人の不幸も見逃さない生活支援ネットワークから、一人暮らしの高齢者が行政の支援を受けられていない人々がいるのでは。日々の生活に困っているとは考えられませんか。家の中での歩行補助器、手摺、食事、通院、買い物、入浴、さらに定期的な見守り等、一度一人暮らしの高齢者宅に現状を確認されることをお願いしたいと思います。
職員の皆さんは、とても親切で温かいです。これからも気軽に立ち寄れる場所でありますように。まったく無知だったので、この機会に社協の役割やつながりについて身近に感じました。私だけかもしれませんが、実際何らかのかかわりがなければ社協について思いを通わせることが出来ないのではないかと思います。善意の募金時しか接点がないというか…。すごく頼れる（制約もあるけれど）存在であることを広報紙等を通して、伝えられたらと思います。利用者の方からの声や感謝の言葉が多くあると思います。投稿を依頼されるのは大変かもしれませんね。声をひろいあげられてもよいのでは？
町民がもっともっとボランティア活動に理解して参加してもらえれば、高齢者や障がい者の住みやすい町になるのではと思います。
以前（10年以上）よりも、介護にしろ物にしろ充実していると思います。社協さんにお世話になりたい、助けてもらいたいと思っても、本人さんが嫌がられる場合があると…
年をとると家族の多い中にいても、家の中で孤立されている方がいることがあるので、そのような方への手をさしのべてあげるのもよいかと。
現在建設中の障がい者の施設の完成が楽しみです。一度見学ができればいいと思います。又、出来ることがあればボランティアにも参加したいです。
社協事業が年々増加しているように思います。人的措置が必要なのでは。
<b>社会福祉事業の充実</b>
弁当ボランティアについての今後のあり方 ・現在ボランティアが役を担っているが、将来的には、ボランティアが不足するのは必定というか必然。民生委員の方に、又はその補助的な方にさせていただくのはいいと思う。地元の方なので、よく話すこともできると思う。
新しい機器導入されまして、介護される方の体の負担の軽減に努めてください。
社協の職員さんとは災害復旧のボランティアに参加した時一緒に働いた。汗だくになりながら笑顔でした。感動で疲れも飛んでいった。あの日の光景が忘れられない。これからも頑張ってください。
高齢者のみならず、在宅ケア、在宅介護のお世話が大変と思いますが、住民にとって大きな手助けとなっています。訪問ヘルパーや一泊などの宿泊介護で、家庭は助かります。訪問入浴サービスなど在宅介護の支援強化をお願いします。自分の家で最後を終えられるのは最高だと思います。だから在宅介護・在宅看護も含めて、それが出来る支援体制が一番必要と考えます。
社会福祉協議会の組織について（職員の身分・予算・決定権等）周知されていないと思料されます。活動等、広報等を活発に推進すればよいと思料します。
コロナ禍の中で、手作りマスクのボランティア活動できらきら館窓口にも「手作りマスク」をおいていただき、ありがとうございました。子ども用、大人用ともすぐになくなり、必要な人の多かったことにおどろきました。
大変な時期ですが、町民の幸せ、健康の為頑張ってください。微力ながら協力は惜しみません。
職員の方は、町民全員の健康と幸福を推進し暮らし、神河をよろしく頑張ってください。
昔とちがってお仕事が多く大変な事ばかりだと思います。又、私達もお世話になる時が来たときは、よろしくお願い致します。

<p>これからの社会においては、社会福祉協議会はもちろん、私欲のない福祉団体の活動がさらに必要になってきます。そのために活動内容等を多くの住民の方に知ってもらう事と、多くの住民の方から意見をもらうことが大切だと思います。</p>
<p>各地域に社協と連絡が取れる様、どんな事でも地区の人の代表になって暮らせたら、相談が気安く出来ると想います。</p>
<p>今は元気で家の役に立っていても、年を重ね段々と役に立つことが不可能になったら…と思うと、老いて行くのに不安を覚えます。一人くらしの人でも大変ですが、家族と一緒にくらしている人の中にもつらい人もいるということを…認識して欲しい。神河町で心穏やかに最期を迎えられる事を望みます。</p>
<p>子どもにも手厚い支援が、病院、子育て、学校において幅広くしていただだけ、嬉しい限りです。コロナ禍は続く中で、どう生活し続けていくかですよね。一人ひとりがケアをして、認識を持って、家族で守り…地域へと広がって行けばいいなと思います。支援、事業、サービス、見守り、私たちはしていただく、求めるばかりになっていますが…。社会福祉協議会の方々は、仕事ではありますが、私たちより色々な所へ色々な人へと関わらなければならないのだと、アンケートを通しながらもよく感じました。難しい文面のものは分かりませんが、アンケートを通し、こういうこともあるのだと認識できる機会になりました。</p>
<p>私達高齢者夫婦2人で、元気な間は社会福祉行事に関しては本当に何も知らずに暮らしてまいりました。それ故に、私自身、少しでも余った時間には近くの老人ホームへの慰問を楽しみに、私共も又ホームの入所の方々も、とても喜んで頂いて、私達も嬉しくて次の予定等に頑張ってきたが、現在主人が車いすの生活です。初めて社会福祉協議会にお世話になり、いろんなご苦勞を今感じているところです。</p>
<p>後5～6年程は自分の意志で行動できると思いますが？ 地域交流センターでの加工品（こんにゃく作り、味噌作り）作り、又越知谷小学校の生徒とのふれ合い（こんにゃく作り等）閉校になりできなくなりました…。昔からの伝統を…と思って活動していましたが、残念です。</p>
<p>隔たりなく、家族的で、もっと身近に、地域の橋渡しができ、自主心の向上に努めを。</p>
<p>「住民同士の繋がり」について、年々希薄になってきていると感じています。数年前に婦人会が解散したように、世の中の傾向として、この流れは止められないと感じます。我が家の息子も特に誰に声掛けされることもなく、毎日お散歩しています。誰も息子に声を掛けたりはされませんが、「またあの子、散歩してるな」と見守ってくくださっているのを感じます。なので、もし私が見ていない所で息子が困っていることがある時に連絡する『電話番号』が決まっています、そこに連絡すると社協の職員さんが保護者などに連絡してくれる仕組みになっていると良いなと思います。社協さんには開いていく住民同士の間をつなぐ存在であることに期待しています。</p>
<p>社協かみかわの地域福祉情報紙が届くと毎回読まさせていただきますが、たくさんの福祉サービス事業をされておられ少ない人数で大変だろうと頭の下がる思いです。ファイルに綴じていますので気になることがあれば読み返しますが、知らないサービスもたくさんありますね。多くの人に読んでいただきたいですね。気軽に立ち寄れる窓口にしてくださいね。</p>
<p>今現在、困り事はないが、今後お世話になりたいと願う。</p>
<p>時々訪問していただき、お話をお聞きしています。私にとって楽しい時です。又是非お話を聞かせて現在建設中の障がい者施設の運営、頑張ってください!!</p>
<p>今まであまり利用していなかったのので別に関心がなかった。今、大変お世話になり社協ってなんでも相談出来、親身になり考えてもらえるし、今では近所の困っている人に社協に相談されたとと言えるようになった。新しい施設が目の前に出来るので、家で子どもが見れるようになり一日でも多く家でみてやれると思うと大変うれしく思っています。施設に入れてしまわなくていいのがうれしいです。</p>
<p>新しい施設が出来ることを楽しみにして居ります。広いところで思う存分生活できることを楽しみにしています。</p>
<p>自分の親が一人暮らしでとか、介護サービスを受けているとかでは社協はよくご存じですが、他の方は会費、善意の募金だけの方もおられます。すべての人に知ってもらうのは無理があります。お困りの方がおられたら手をさしのべられる体勢に。またあらゆる方向に手を広げて、待っている状態はどうでしょう。これから益々利用される方が増え、頼りにされる方が増えます。今の時代だからこそ相手の身になって考えてください。又民生委員をもっと利用してください。なんでも共有できれば…。</p>
<p>もしもの時は、お弁当を配ってほしい。交通の便が悪い。</p>
<p>現状維持</p>
<p>ケアマネジャーを中心に、デイサービス、ショートステイの方々と連絡を密に取り、利用者さんの負担が少なく済むように、今は本当に気持ちよく利用させていただいています。</p>
<p>ミニデイボランティアで、町に出ていくのではなく、各区に、例えば絵手紙、習字、俳句、川柳等々の先生級の方（講師）に来ていただけるような学習の場を考えていただきたいです。</p>

ボランティア元年と言われた平成7年の震災より今に至るまで、いろいろとボランティア活動に携わってきましたが、いつも、どんな時も社協の皆様の温かい助言、見守り、そしてご支援があって活動が出来たと感謝致しております。窓口で気軽に対応して下さる職員の方々は本当に頼もしく感じておりました。事務所内のスペースの狭さと言うのも手伝ってか、皆様の笑顔が見れて、訪れても臆することなくご相談が出来ました。年齢とともにあらゆるボランティアから手も足も抜けざるを得なくなってきましたが、気持ちだけは何かのお役に立ちたい、誰かに喜んでもらえる事をしたいという思いだけはあります。これからも社協が身近な存在であり続けてください。

新しい障がい者施設、とても楽しみにしています。神河町の福祉の発信、啓発等の拠点となれば。

役員だけが知識を持っても、それを広めなければ何の役にも立たぬ。

子どもがまだ小さいからかもしれませんが社会福祉協議会の活動は何をやっているのか理解していないところがあります。神河町は子どもが少なく高齢者が多いので介護に力を入れているんだと、このアンケートで感じました。今後、父母が介護が必要になった時、たくさんのサービスがあるようなので利用させていただきたいと思いました。介護と聞くと出口のないつらいものというイメージがありますが、力を貸してくれる存在があるのは大変心強いです。

ますます高齢化社会になっていくので、協議会の活動が必要不可欠になると思います。各種サービスの世話になる前の段階での、それぞれの地域の中での活動などが出来たらと思います。福祉サービスや介護サービスに関わっておられる方々には、大変な仕事とは思いますが頑張ってください。

私も主人の母のお世話をしている時、たまゆらの会に入会して、月1回おばあさんがディサービスに出かけている時にたまゆらで過ごせたことが楽しかった。

お忙しい中、いつも丁寧な対応ありがとうございます。時間外であっても対応いただけることで助かる部分が本当に多いです。様々な情報やアドバイスも何もわからない者にとっては本当にありがたく感謝の一言です。今は社協さんの存在があるから生活が成り立っています。

力になれることがあればなりたいです。

今後増々高齢者社会が進む中、地域の中心的存在として頑張ってください。

広報などでたくさんの情報を提供してくださっているにも関わらず、知らないことが多々ありました。サービスを必要としている人と、機関を繋ぐことは肝要だと痛感しています。全ての事業をなかなか把握できませんが、その都度社協の方が適切な情報をくれるのでありがたいです。

お仕事が増えていくことと存じますが、行政との協働や分散を工夫され、ご無理なさいませんようお願いしています。

福祉への取り組みについて、もっと行政と協力し、一体化した取り組みが必要

どのような仕事であるかわからないこともありましたが、このアンケートによって少し理解することが出来ました。もう少し若ければ協力できたかなと思っています。

社協の方々の御苦労は大変なお仕事と思っています。できるだけ自分でできることはしたいと思っています。日々生活に注意して一日でも元気で生きていられる様にしています。

・いつも困り事に丁寧に相談にのって頂きありがとうございます。

・新しい情報等がありましたら広報でお願いします。

・こちらのアンケートをインターネット回答できるようにしていただけると、便利だと思います。

・普段は特に思うこともなく生活していますが、アンケートを答える中で、社協の活動内容について知り、見えないところで支えられていると感じました。

神崎町の時、合併するまでに生まれた社協を私は知っています。その時のことを思えば、社協自体の内容、働く人等、特に内容は変わったように思います。どんどん変化してゆきますね。

・すべての面において個人情報等がついてまわります。

・コロナはだれでもかかる感染症。もっとはっきりと公表できるようになればと思います。

・私達も機会があるつど、もっと勉強していきたいと思っています。

コロナの影響で、様々な援助が必要になってくると思います。困っている方にサービスができるよう、住民の声が届く環境を整えたいと思います。

社協は行きやすく、話しやすい所が、とてもいいです。今後ますます社協がみんなにとって必要になるでしょうね。

非常時の早い対応に感謝しており、これからも期待しています。福祉サービス、介護サービスについては、満足しています。

・募金について 自治会を通じて募金活動がなされることによりほぼ強制的な運営。高齢一人暮らし、生活困窮者、施設入所者（一人世帯）への募金のあり方の検証必要でないか?！（サービスを受けている対象者であるが）

老後を迎えるに当たり大変心配です。大変有り難い時代です。あまり、人、福祉を頼るのもどうかと思う。できるだけ自分自身ガンバります。

他の町にくらべずごく福祉事業が充実しているのがうれしいです。先でお世話になると思います。

自粛自粛で大変ですが、この時期でこそしなければいけない取り組みをやって頂きたい。
制度にくくりのある役場より、柔軟に対応できる社協として、きめ細やかな
お願いしたことに対して、早い対応をしてくださりありがとうございます。社協の職員の方々は話しやすい雰囲気です。安心して相談ができます。
今まで福祉やボランティア活動の重要性や必要性を深く考えた事が無く、アンケートの設問を受けて無知さを知り情け無く感じました。神河町は住環境として悪くないと思っていますが、全国的な人口減少の中で町人口も減り、高齢化率が高まっている。今後、福祉やボランティアの制度や活動が増々重要になってくると思います。しかし周囲を見ると、高齢者所帯が増加している、2所帯でも子供が少なく、同居が減少しているように見える。非常に心細く感じます。町として既に取り組みされているが、次世代を担う若者が住み易く子育てしやすい安心安全な町づくりを、福祉やボランティア活動強化と並行した取り組みをお願い致します。私も今の自分に何が実践出来るか考えてみたいと思います。
仕事の内容にもよるが、見守りが必要な高齢者がいる場合、優先的に在宅勤務ができるような仕組みをつくってほしい。小規模多機能型施設を、今は神河町在住なら神河町にある小規模多機能型施設しか使えないと聞きました（デイサービスは別）。利用施設を神河町だけでなく、神崎郡内で可能と言うようにしてほしい。
高齢者の方や障がい者の方への行政の施策が進み充実しています。社協の存在を強く思い、ありがたく必要不可欠な組織と感じます。
運営について、100%公費でまかなえるようにしてほしい。
これから増える独居老人の対応策を具体化してください。一町、社協、地域リーダーetcと連携して

この他に、たくさんの社協へのエールをいただきました。いただいた貴重なご意見を大切に、『誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり』に取り組んでまいります。



## ＜アンケート結果から見てきたこと＞

- 住民は、先への不安を感じている。  
(高齢になったら... 免許を返納したら... 認知症になったら...)
- 少子高齢化の流れは止められない。その中で、何をどうしていくか。
- 住民は「相談にのってほしい」「訪問して話を聞いてほしい」と感じている。
- 一人ひとりに寄り添った相談体制が求められている。
- 気軽に行ける身近な集い場が求められている。
- 地域のリーダーやボランティアが求められている。
- 若い世代はボランティア活動に対してハードルの高さを感じている。
- 福祉に関心が高く、良心的な意見が多い。
- 相手の心を思いやり、当事者理解を深める機会が求められている。
- 社協と住民、社協と行政、社協と関係機関の連携と協働が必要。
- 社協の強みであるスピード感と柔軟性を活かした活動の展開が求めら

これらを盛り込んだ  
地域福祉推進計画を  
策定します。

- ★相談体制の強化
- ★違いを認め合う福祉教育
- ★先への不安を取り除く福祉サービスの展開
- ★誰もが活躍する場づくり
- ★ひとりぼっちをつくらない地域づくり
- ★見守りあい支えあう地域づくり
- ★ボランティア活動の活性化
- ★防災・減災への取り組み